

令和2年度（2020年度） 商工会等事業変更概要書（3回目以降）

豊能町商工会  
（単位：円）

1. 事業変更一覧

変更区分	事業区分	事業名	変更の理由	補助金額
追加	地域活性化事業	BCP策定支援推進事業	岬町商工会事業調書参照	1,010,000
廃止	地域活性化事業	豊能・能勢合同物産展	コロナウイルス感染症拡大防止のため、豊能町、能勢町とも協議を行い、予定していた物産展を中止した。	▲ 1,658,925
追加	経営相談支援事業		コロナウイルス感染症の金融対策の相談が増えるため。	648,925

※変更区分には、「追加」、「廃止」、「変更」、「未実施」のいずれかを選択してください。 0

## 2. 経費支出概要書（経費内訳）

豊能町商工会

## (1) 経営相談支援事業

(単位：円)

区 分	変更前			変更後			差額	
	事業所数/回数	算定基準	補助金額	事業所数/回数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
事業所カルテ・サービス提案	85	2,125,000		85	2,125,000		0	
支援機関等へのつなぎ	15	150,000		15	150,000		0	
金融支援（紹介型）	3	90,000		12	360,000		270,000	
金融支援（経営指導型）	20	800,000		30	1,200,000		400,000	
マル経融資等の返済条件緩和支援	3	60,000		3	60,000		0	
資金繰り計画作成支援	20	400,000		20	400,000		0	
記帳支援	15	375,000		15	375,000		0	
労務支援	6	120,000		6	120,000		0	
人材育成計画作成支援	3	60,000		3	60,000		0	
マーケティング力向上支援	25	500,000		25	500,000		0	
販路開拓支援	33	660,000		33	660,000		0	
事業計画作成支援	25	1,250,000		25	1,250,000		0	
創業支援	7	140,000		7	140,000		0	
事業継続計画(BCP)作成支援	15	300,000		15	300,000		0	
コスト削減計画作成支援	15	300,000		15	300,000		0	
財務分析支援	35	350,000		35	350,000		0	
5S支援	3	30,000		3	30,000		0	
IT化支援	30	600,000		30	600,000		0	
債権保全計画作成支援	0	0		0	0		0	
事業承継支援	5	100,000		5	100,000		0	
災害時対応支援	0	0		0	0		0	
フォローアップ支援	20	100,000		20	100,000		0	
結果報告	85	850,000		85	850,000		0	
小 計	—	9,360,000	9,360,000	—	10,030,000	10,008,925	670,000	648,925

## (2) 専門相談支援事業

事業名	変更前			変更後			差額	
	支援日数	算定基準	補助金額	支援日数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
金融相談専門員	116	2,784,000		116	2,784,000		0	
税務支援	11	264,000		11	264,000		0	
経理支援	14	336,000		14	336,000		0	
経営支援	12	288,000		12	288,000		0	
金融支援	3	72,000		0	0		▲ 72,000	
その他支援	8	192,000		11	264,000		72,000	
小 計	—	3,936,000	3,936,000	—	3,936,000	3,936,000	0	0

※支援日数×24,000円。ただし、記帳支援のために税理士を活用する場合、事業所数×26,000円

## (3) 地域活性化事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	別紙事業調書のとおり	6,453,105	別紙事業調書【変更後】のとおり	5,804,180		▲ 648,925

## (4) 商工会等支援事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	別紙事業調書のとおり	565,300	別紙事業調書【変更後】のとおり	565,300		0

## (5) 合計

	変更前		変更後		差額	
		補助金額		補助金額		補助金額
申請合計		20,314,405		20,314,405		0

事業名		豊能・能勢合同物産展		新規/継続	継続
想定する実施期間		H22 年度～	年度まで	←複数年段階的实施事業は左欄に○を また、別紙にて計画を提出すること	
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような 状態にしたいか)	地域での製造品等を広く住民にPRし、地元での販売力の向上をはかり、さらに地域の製造品、特産品を広く他地域にPRする機会を設けるため、豊能町、能勢町両商工会が、地域イベントで出店ブースを設け、来場者に地元産品を紹介することにより今後の販路拡大を目指す。			
	支援する対象 (業種・事業所数等)	地域物産製造販売業者等 30社			
	事業に対する 企業ニーズ (内容・把握方法等)	地元での製造品が地元消費者に知られていない、また地元で製造された商品があるにもかかわらず地元の小売店で販売されていないケースが見られるため、物産展を通じて地元でPRを行う機会を創出する。			
これまでの取組状況 ※継続事業の場合のみ記入	実施内容・実績数値	前年度は、豊能町内、能勢町内で計4回開催した。第1回 8月11日とよの夏まつりにて開催。出店15社。第2回8月25日よっほいせにて開催。出店9社。第3回10月6日能勢町てっぺんフェスティバルにて開催。出店8社。第4回11月10日とよのまつりにて開催。出店22社。			
	反省点	新規出店者の発掘がなかなか進まない。			
具体的な実施内容・手法 (該当型に○) いつ・どこで・何を・どのようにするのかを明確に)	人材育成型	第1回物産展(豊能町にて) 8月中旬 とよの夏まつり 10社			
	人材交流型	第2回物産展(能勢町にて) 8月下旬 よっほいせ 10社			
	○ 販路開拓型	第3回物産展(能勢町にて) 10月上旬てっぺんフェスティバル 10社			
	ハンズオン型	第4回物産展(豊能町にて) 11月上旬とよのまつり 20社			
	独自提案型	上記計4回のイベントにおいて、物産展を開催する。			
	事業手法 (該当する場合は○印と下欄にその根拠)	<input checked="" type="checkbox"/> (a)府施策連携 <input type="checkbox"/> (b)広域連携 <input type="checkbox"/> (c)市町村連携 <input type="checkbox"/> (d)相談事業相乗効果 ・府施策連携商 番 ・府施策連携労 番  (b) 豊能町内、能勢町内で開催されるイベントに展示・即売コーナーを設け出店する。 (c) 両町をまたがって出店することにより販路拡大につながる。 (d) 出展事業者の新たな販路開拓、事業連携等について個別の相談事業で対応する。			
事業の目標	支援対象企業数	設定根拠及び募集方法⇒	イベントの規模によりそれぞれ出展企業数を設定。とよのまつり20社、その他10社を設定し、両商工会の出店者割合は、調整の上決定する。		
	支援対象企業の変化	30 社			
	指標	新たな取引の依頼のあった企業数	数値目標	10社	
その他目標値	目標値の内容⇒				

事業名		豊能・能勢合同物産展						新規/継続	継続	
算定基準により算出される額	算定基準 (行が足りない場合は、⇒ の行に挿入)	サービス単価		支援企業数		係数		標準事業費		
		⇒ @50,500 円 ×		20	×	1.00	=	1,010,000	円	
		@50,500 円 ×		10	×	1.30	=	656,500	円	
		@50,500 円 ×		4,000	×	0.01	=	2,020,000	円	
							(小計)	3,686,500	円	
							※新規の広域連携事業の場合は広域連携促進費を加算(小計の5%)		円	
							計	3,686,500	円	
	独自提案単価及び 独自補正係数の根拠									
	算出額	①市町村等補助		円		交付市町村等				
		②受益者負担		円		負担金の積算				
		(a)府施策連携	○	(b)広域連携	○	(c)市町村連携	○	(d)相談事業相乗効果		
標準事業費		補助率		(①市町村等+②受益者負担)						
3,686,500 円 ×		0.75		=		2,764,875 円 ( 円)				
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体ま たはヒアリングで説明する代 表団体に○)	代	商工会・会議所名		配分額		役割(配分の考え方)				
	○	豊能町商工会		1,658,925 円		豊能町での開催時は豊能町、能勢町での 開催時は能勢町が幹事をつとめる。主幹豊 能町2回、能勢町2回。				
		能勢町商工会		1,105,950 円						
				円						
				円						
			円							